

# 琉球大学学術リポジトリ

## 1960年1月の安保条約改定時の朝鮮半島有事の際の 戦闘作戦行動に関する「密約」に係る調査関連文書 No.5

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-15 キーワード (Ja): 朝鮮半島有事, ロジャース国務長官 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43886">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43886</a>

150

特

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

総番号(TA) 18181  
 69年4月30日00時30分 米周 主管  
 69年4月30日13時58分 本省 米局長

外務大臣殿 下田(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

オキナワ問題 (アメリカ局長とグリーン大使との会談)

第1299号 特秘 至急

往電第1298号に関し

29日アメリカ局長はグリーン大使(今週末国務次官補に正式就任予定)と約20分会談したところその概要次の通り(キニ一日本部員、アサオばい席)。

1. 局長よりポジションペーパーの大すじを説明するとともに、貴大臣訪米の際、米側の実質的反応を承知し、会談が実質的な進展を見得ることとなるよう希望する旨述べた。

2. 大使より本ペーパーにより日本政府の当面している問題についてはじゆう分認識した。米側の差し当りのコメントについてはブラウン次官補代理より詳細聞かれたと思うのでくりかえすことはさけ、次の点のみ強調したい。

(1) 韓国、台湾、さらには東南ア諸国が安定とはん栄とを達成しつつあるはい後には日本を含む先進諸国の経済援助、各国の政治家の成長のあることはもちろんみ過し得な

特

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

いが、戦後米国がこれら諸国に与えてきたMILITARY SHIELDがなかつたならば現在の韓国や台湾はあり得なかつたであろう。

(2) 短期的にみれば中共よりも北鮮と北越の方がより危険であり、北鮮は最近の事件が示すように米国の決意をテストしている。われわれは今後ともアジアにおけるよく止力を維持する決意であり、オキナワはそのよく止力の要めとなつている。

(3) また、米国内に日本はフリーライドを決め込んでいるとの批判のあることを指摘しておきたい。

(4) 韓国はオキナワ問題につき関心を表明してきており、これに対し米側よりオキナワ基地が韓国の安全保障上果している役割についてはじゆう分配慮の上処理していくから心配しないようにと応答している。

英に転電した。

(3)

— 2 —

- 大政務外外官
- 務務 房
- 次次
- 巨官官審審長
- 機書文会管給
- 総人電厚計
- 参調析
- 参領旅参
- 参北京經
- 参中圖經
- 参北北經
- 参一二
- 参西東洋
- 参西惠
- 参書近ア
- 次総経國万
- 参實統國
- 参政技二
- 参一理
- 参条協規
- 参政経科
- 参社専
- 参道内外